

# 情報教育の実践

守谷市立守谷小学校

## 1 情報スキルに関する取り組み

### (1) 各学年の情報スキル到達目標

本校では、小中一貫情報教育指導計画を基に、ICTスキル到達目標を各学年ごとに設定し、発達段階に応じて体系的にICTの基本的な操作や活用の仕方を身につけさせるようにしている。

### (2) 各学年の取り組み

各学年では、上記の学年別到達目標に応じて、ジャストスマイル、スタディノート、インターネットエクスプローラーなどのソフトウェアを使い、情報スキルの習熟を図っている。さらに、上記以外のICT機器も活用し、教育効果を高めるよう各学年で工夫している。例えば、1学年ではポケモンPCチャレンジを使い、児童が楽しくコンピュータの使い方を学べるようにしている。また、5学年では、算数でパワーポイントのプレゼンテーション機能を活用し、問題の解き方を視覚的に分かりやすく説明するという試みをしている。さらに、今年度からタブレットPCが導入され、3年生以上の各学年で積極的に使われた。4学年ではタブレットPCとジャストスマイルを使ってプレゼンテーション資料を作成し、発表会を行った。また、6学年では、タブレットPCを使って修学旅行の計画を立てるなど、児童の意欲を高めることで情報スキルの向上を狙った。

| 情報スキル   | 学年別到達目標              | (○慣れる ◎習熟する) |    |    |    |    |    |
|---------|----------------------|--------------|----|----|----|----|----|
|         | 操作内容                 | 1年           | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 |
| 一般      | コンピュータ室の使い方          | ◎            |    |    |    |    |    |
|         | 電源のON・OFF            | ○            | ◎  |    |    |    |    |
| 基本操作    | 主な名称                 | ○            | ◎  |    |    |    |    |
|         | マウス操作                | ○            | ◎  |    |    |    |    |
|         | 基本キー(enter, delete等) |              | ○  | ◎  |    |    |    |
|         | 印刷                   |              |    | ○  | ◎  |    |    |
| 入力      | データの保存               |              | ○  | ◎  |    |    |    |
|         | かな入力                 |              | ○  | ◎  |    |    |    |
|         | ローマ字入力               |              |    | ○  | ◎  |    |    |
|         | 漢字変換                 |              |    | ○  | ◎  |    |    |
| インターネット | 文字の装飾                |              |    |    | ○  | ◎  |    |
|         | 情報検索                 |              |    | ○  | ◎  | ◎  |    |
| スタディノート | ノート、印刷               |              |    | ○  | ◎  | ◎  |    |
|         | ポスター、掲示板、データベース      |              |    |    | ○  | ◎  | ◎  |
| タブレットPC | 操作・データ送信             |              |    | ○  | ◎  | ◎  | ◎  |
| デジタルカメラ | 撮影                   |              |    | ○  | ◎  | ◎  |    |
| デジタルビデオ | 撮影                   |              |    |    |    | ○  | ◎  |

## 2 情報モラルに関する取り組み

本校では、6年生における携帯電話利用率が50%を越えている。また、家庭でインターネットを常にご利用している、若しくは時々利用していると答えている児童も80%を越えている。そこで、総務省のe-ネットキャラバンに講師派遣を要請し、5・6年生を対象に「e-ネット安心講座」を実施した。インターネットやケータイは、便利な生活を楽しめる反面、様々なネット犯罪やトラブル巻き込まれる危険性があることを、講師がDVDの映像を使って説明し、トラブルに巻き込まれないようにするにはどうしたらよいのかを考えさせた。さらに、家庭でのルールも決めるように保護者への協力を求めた。

## 3 学校独自の取り組み

### (1) タブレットPCの職員研修

今年度からタブレットPCが導入されたが、ICT機器の活用を促進するためには、実際に職員に使うことが重要であると考え、夏休み期間中にタブレットの職員研修を実施した。実際に使ってみることで、使い方の確認だけでなく、活用のアイデアもたくさん生まれてくることが期待される。さらに職員に使う機会を増やすために、職員室で使える環境を整え、教材研究がすぐにはできるようにした。

### (2) 貸し出しDVDによる保護者の啓発

小学生のケータイの利用率が年々高まっている現状において、児童が使い始める前に保護者への啓発が必要であると考え、3学年の保護者対象に研修を実施した。県南生涯学習センターのDVD貸し出し事業を利用し、「生徒を守る！SNSの安全な使い方」というDVDを保護者に見せて、今の子ども達がSNSを利用するときにかかるトラブルと未然防止対策について考えてもらう機会とした。

## 4 成果と課題

上記のような取り組みをしてきた結果、ICTが積極的に活用されるようになってきた。特にタブレットPCの利用数は増加している。また、児童と保護者の情報モラルに関する意識も高まり、ネットトラブルの報告も少ない。しかし、日々進化していくネット社会に対応していくためには、我々の研修を深めると家庭との連携を密にしていくことがより一層求められている。